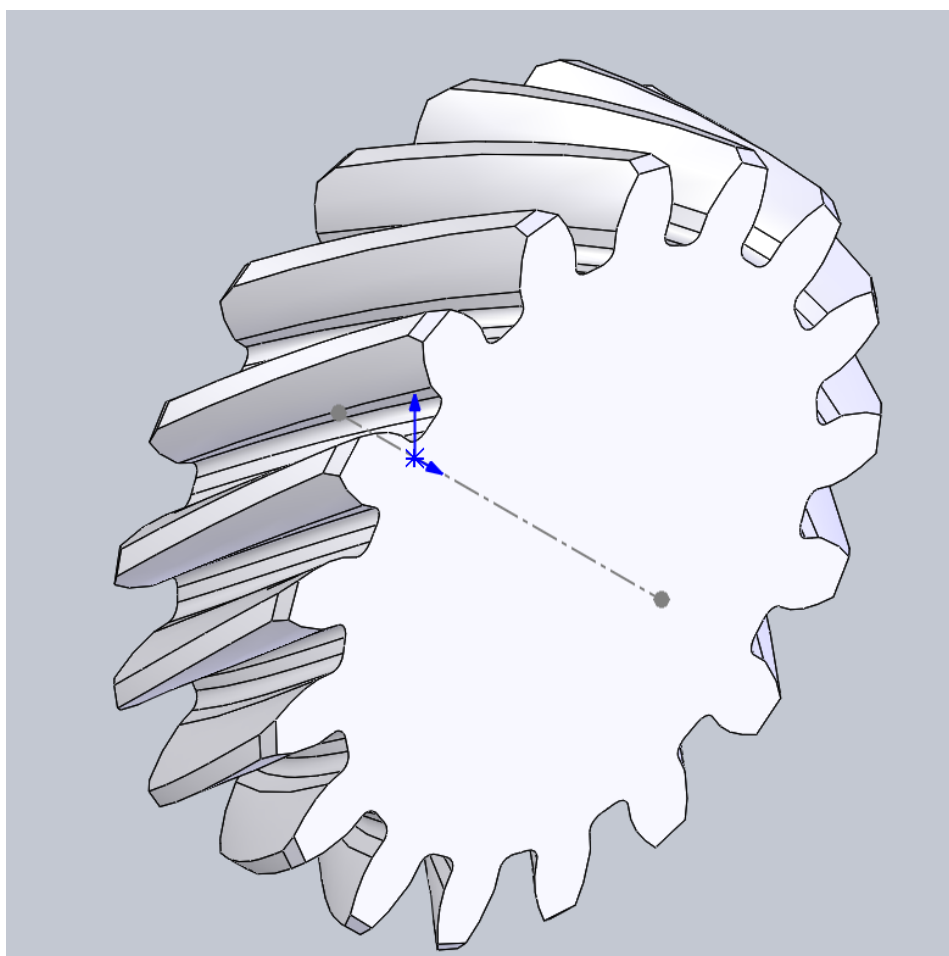


# マニュアル はすば歯車

こちらのマニュアルでは《はすば歯車》の操作手順をご説明致します。

## 目次

- 任意のサイズへの変更手順 . . . 2
- はすば歯車のアセンブリの合致方法 . . . 4



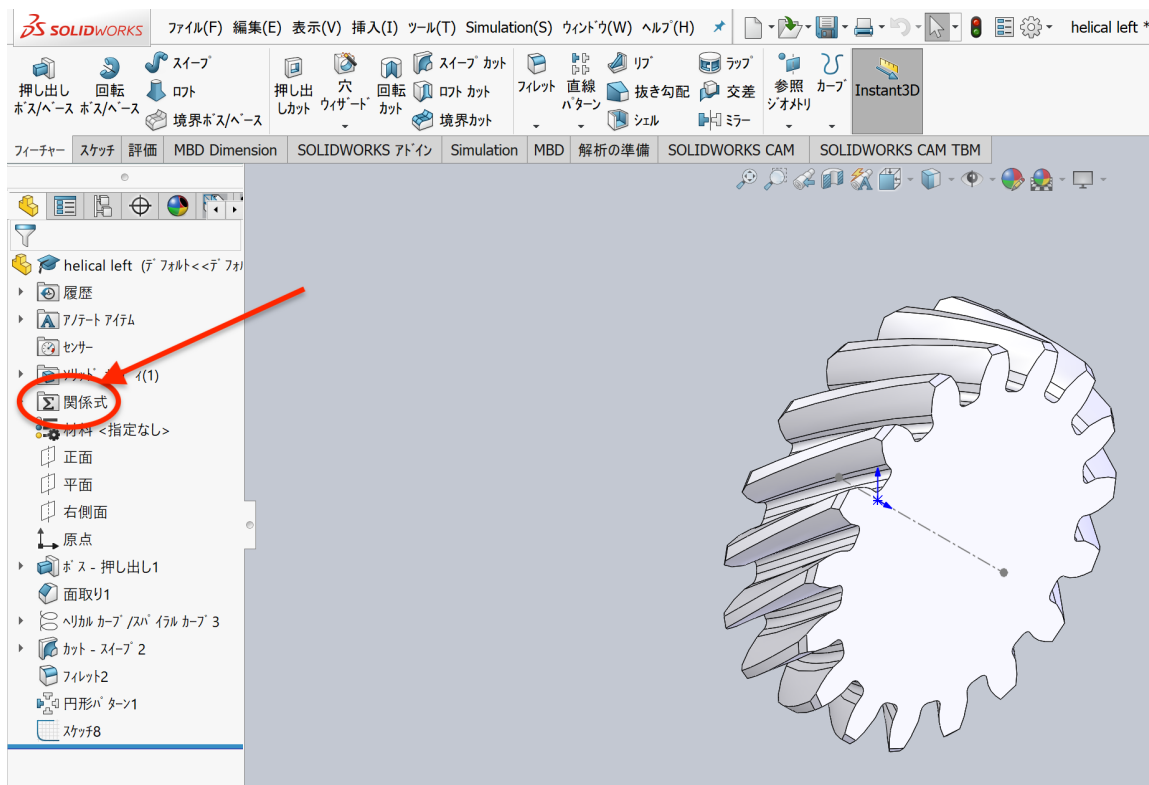
## ●任意のサイズへの変更手順

※モジュールが2の場合歯数は39丁までですが、モジュールを増やすことによって歯数も増やすことができます。

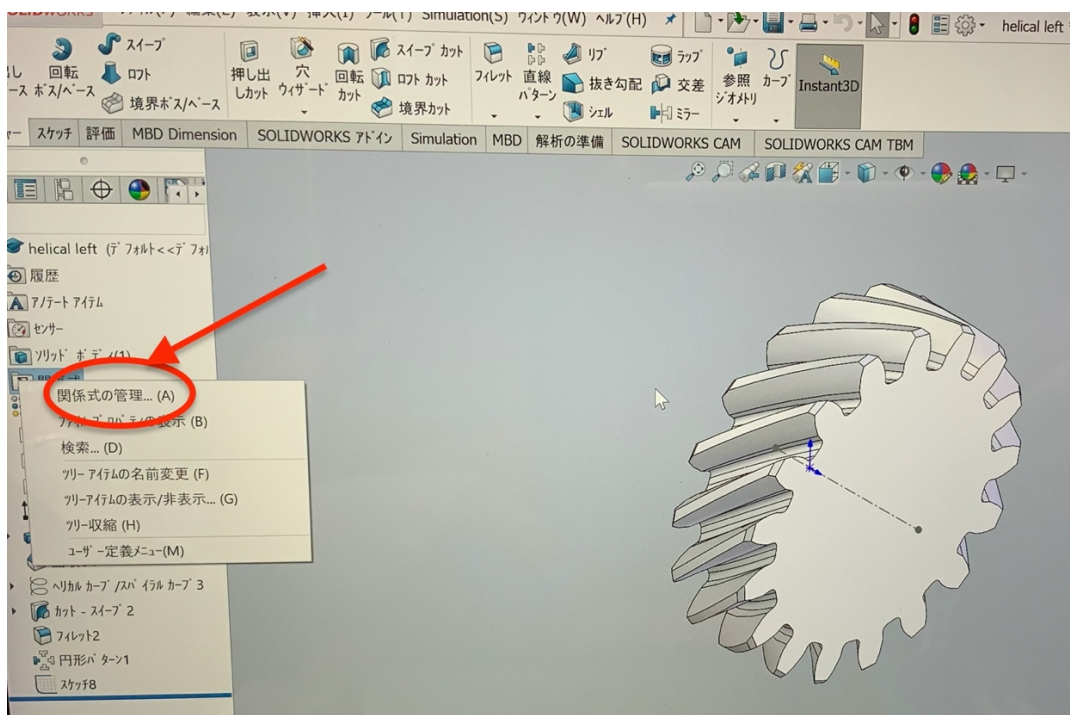
※関係式内のねじれ角の数字を変更することもできます。

①左巻きはすば歯車か右巻きはすば歯車のどちらかを開いてください。

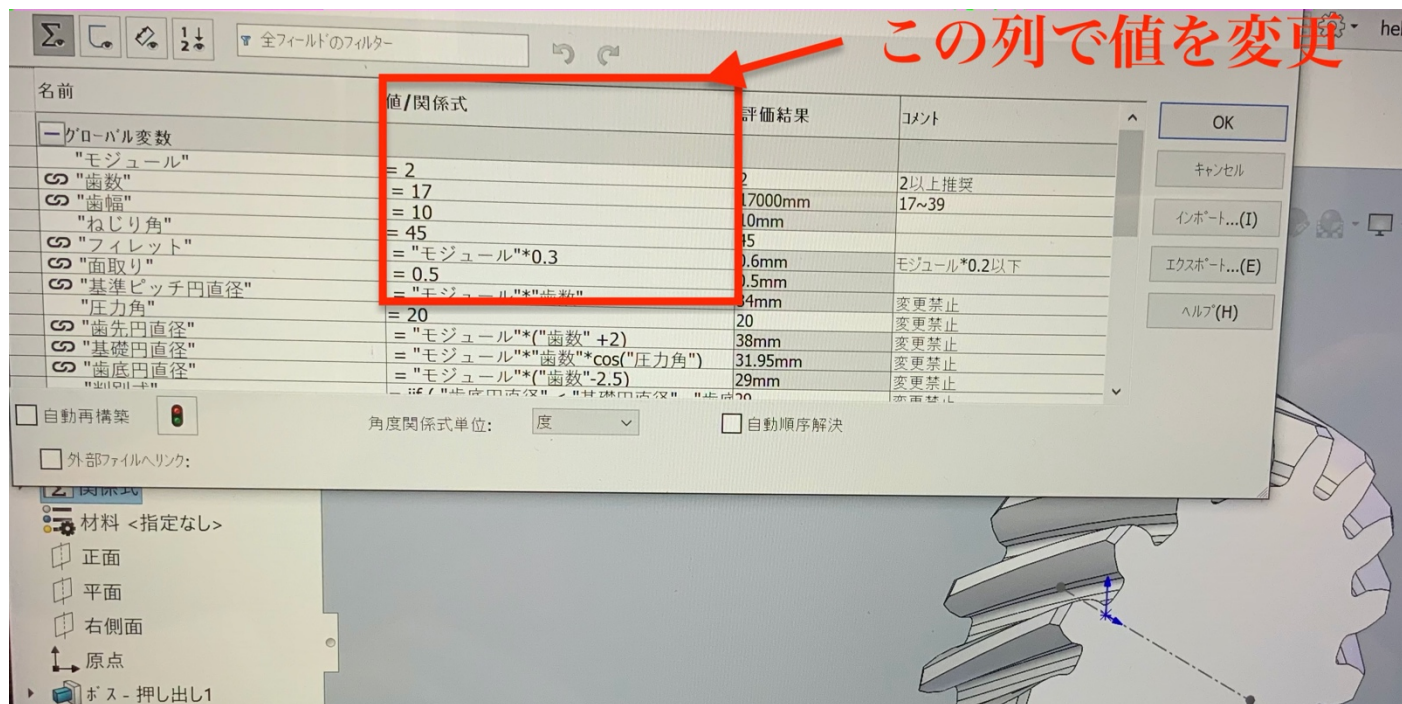
②ツリーにある《関係式》で右クリックをしてください。



③《関係式の管理...》をクリックしてください。



④コメントを読み、《モジュール》、《歯数》、《歯幅》などの値を変更してください。



⑤ご希望の値に変更しましたら《OK》をクリックしてください。

⑥3Dモデルが変形します。

⑦終了

## ●はすば歯車のアセンブリの合致方法

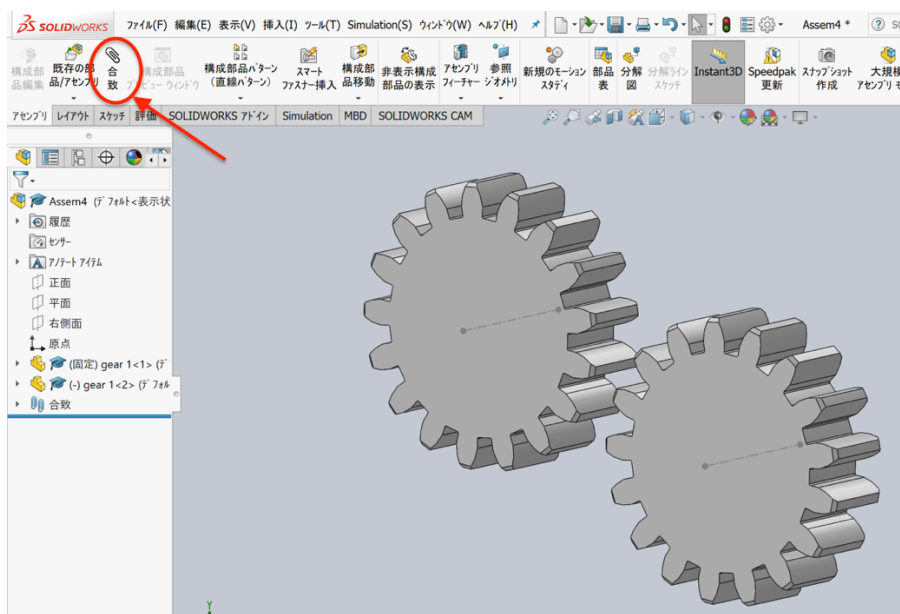
歯車と手順が変わらないので下記を参考にしてください。

※歯車はモジュールが違くと噛み合わないので揃えてください。

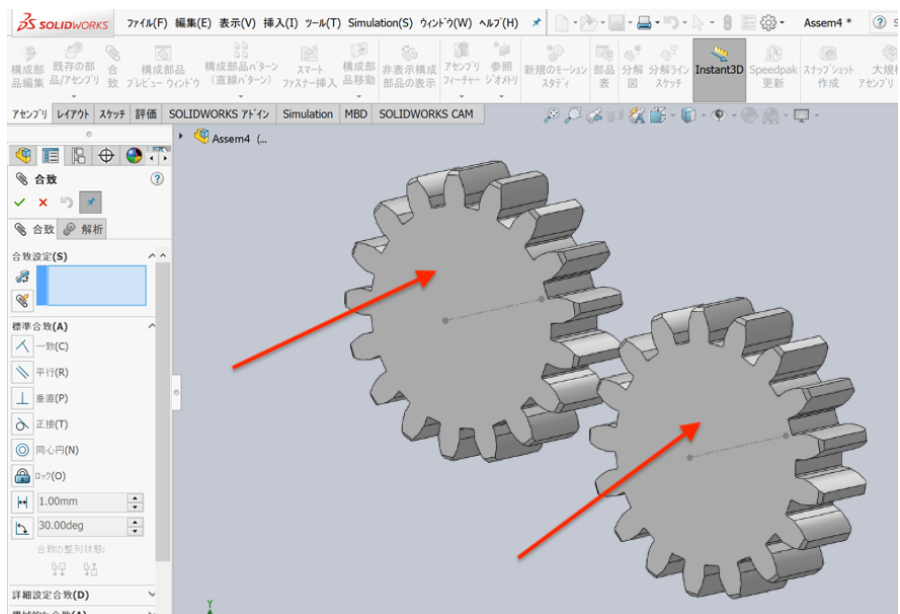
※歯車をアセンブリするには歯数と基準ピッチ円直径の数値が必要になります。あらかじめ、《関係式の管理...》から確認してください。


①アセンブリで使用したい歯車を2つ開いてください。

②Command Manager の《合致》をクリックしてください。

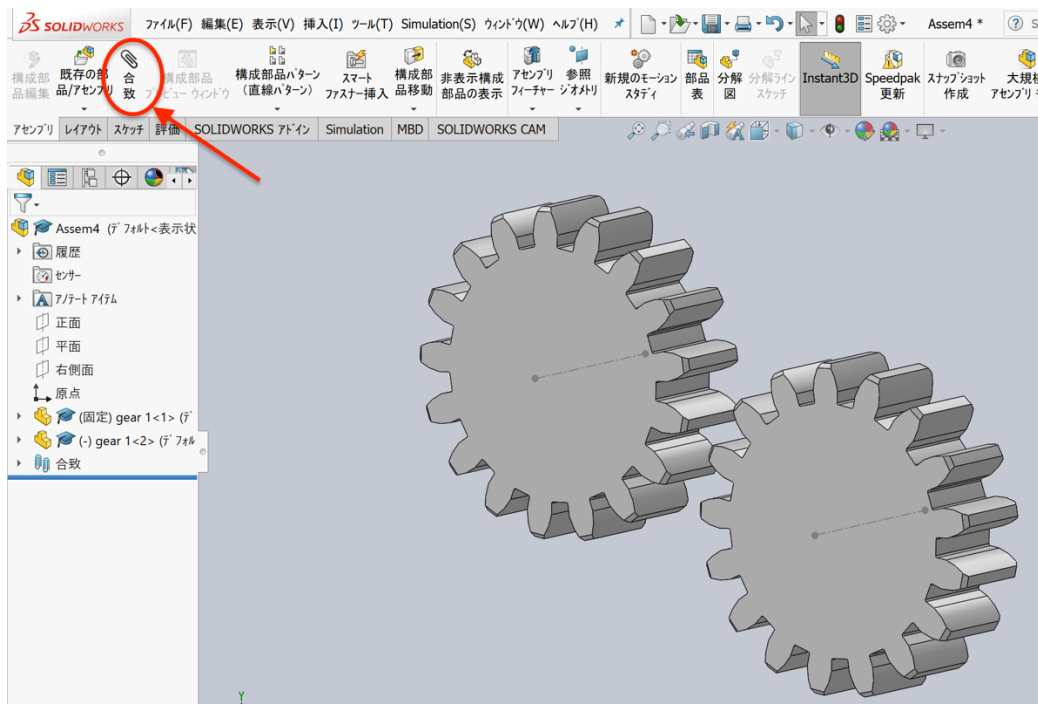


③歯車の《面》を2つクリックしてください。

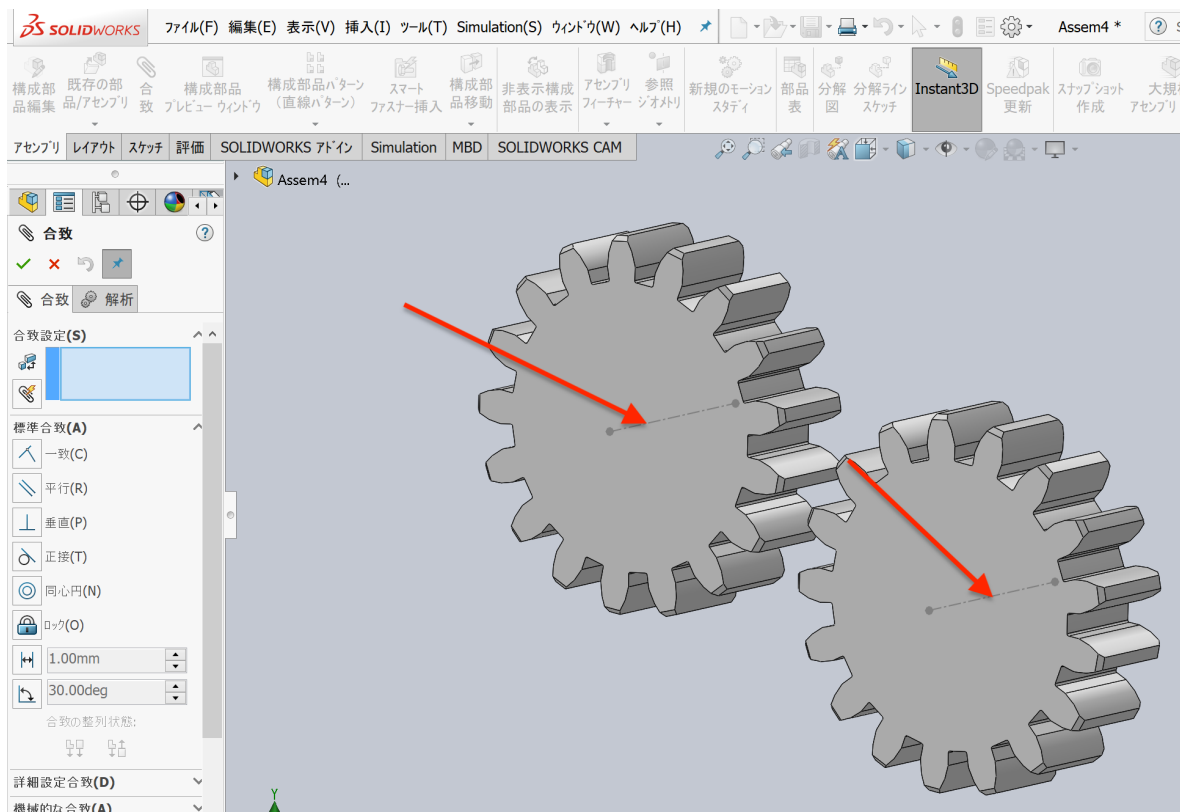



④チェック  をクリックします。

⑤Command Manager の《合致》をクリックしてください。



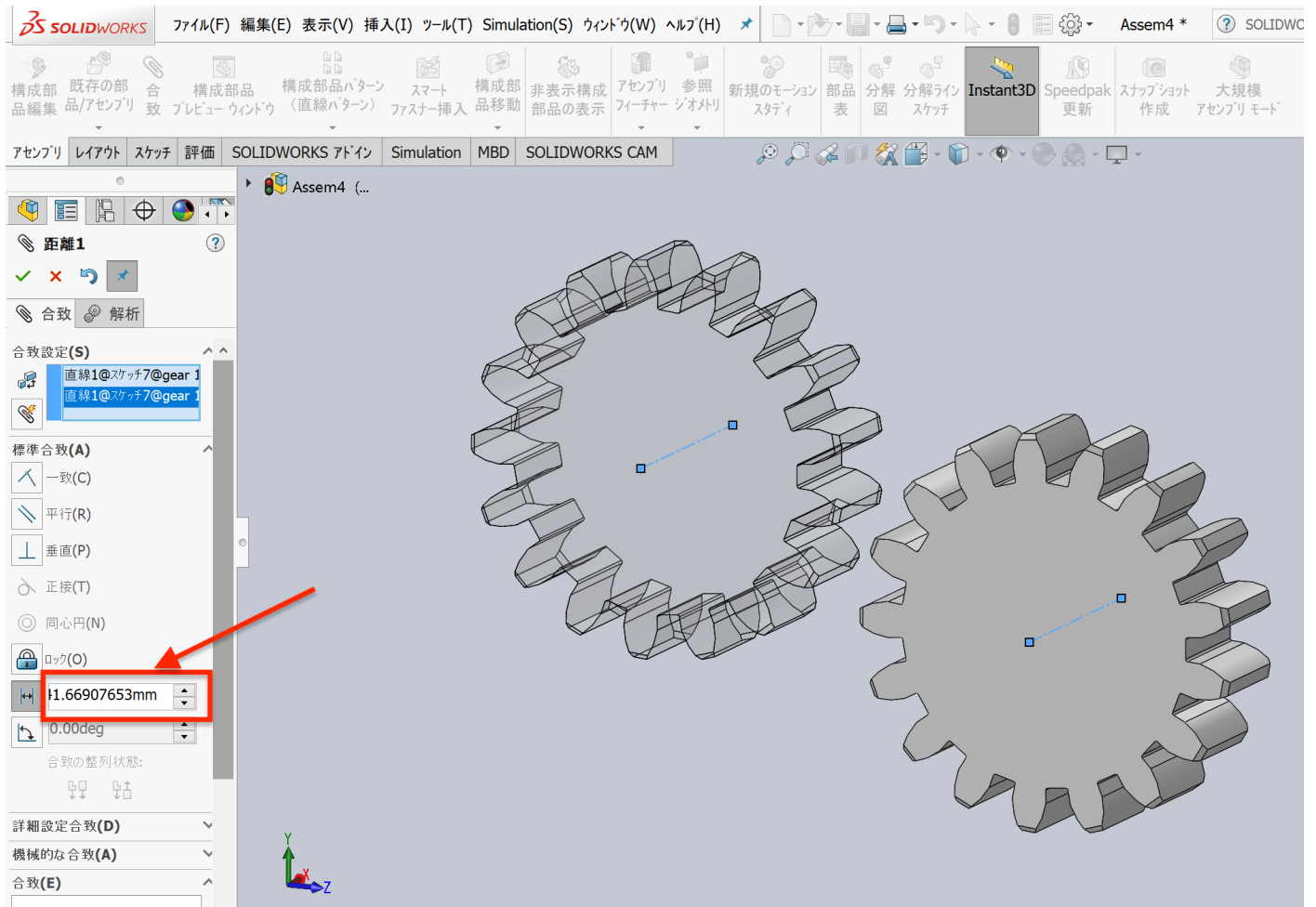
⑥歯車の《軸》を2つクリックしてください。




⑦基準合致の  をクリックしてください。

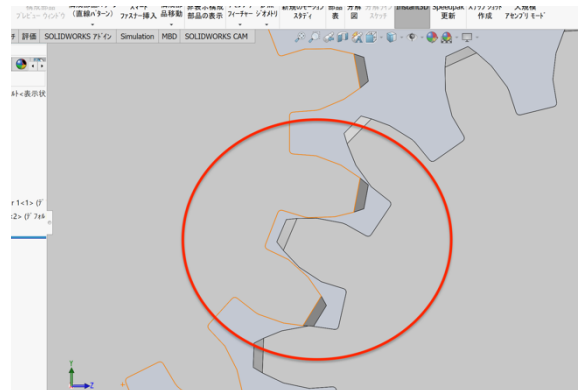
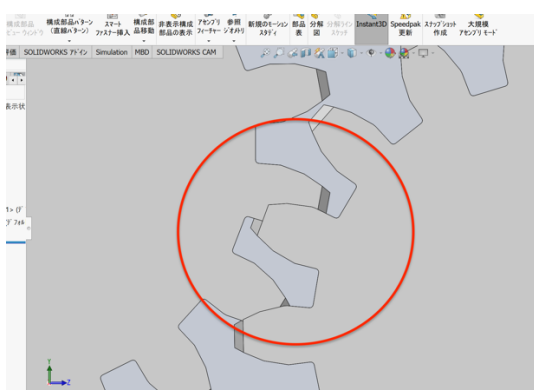
⑧ここに2つの歯車の**基準ピッチ円半径**を足した値を入力しましょう。

※マニュアルでは2つとも歯数 17 丁、モジュール 2 の歯車を使用しています。両方基準ピッチ円直径が 34 なので  $34/2 + 34/2 = 34$  のため 34 と入力しています。

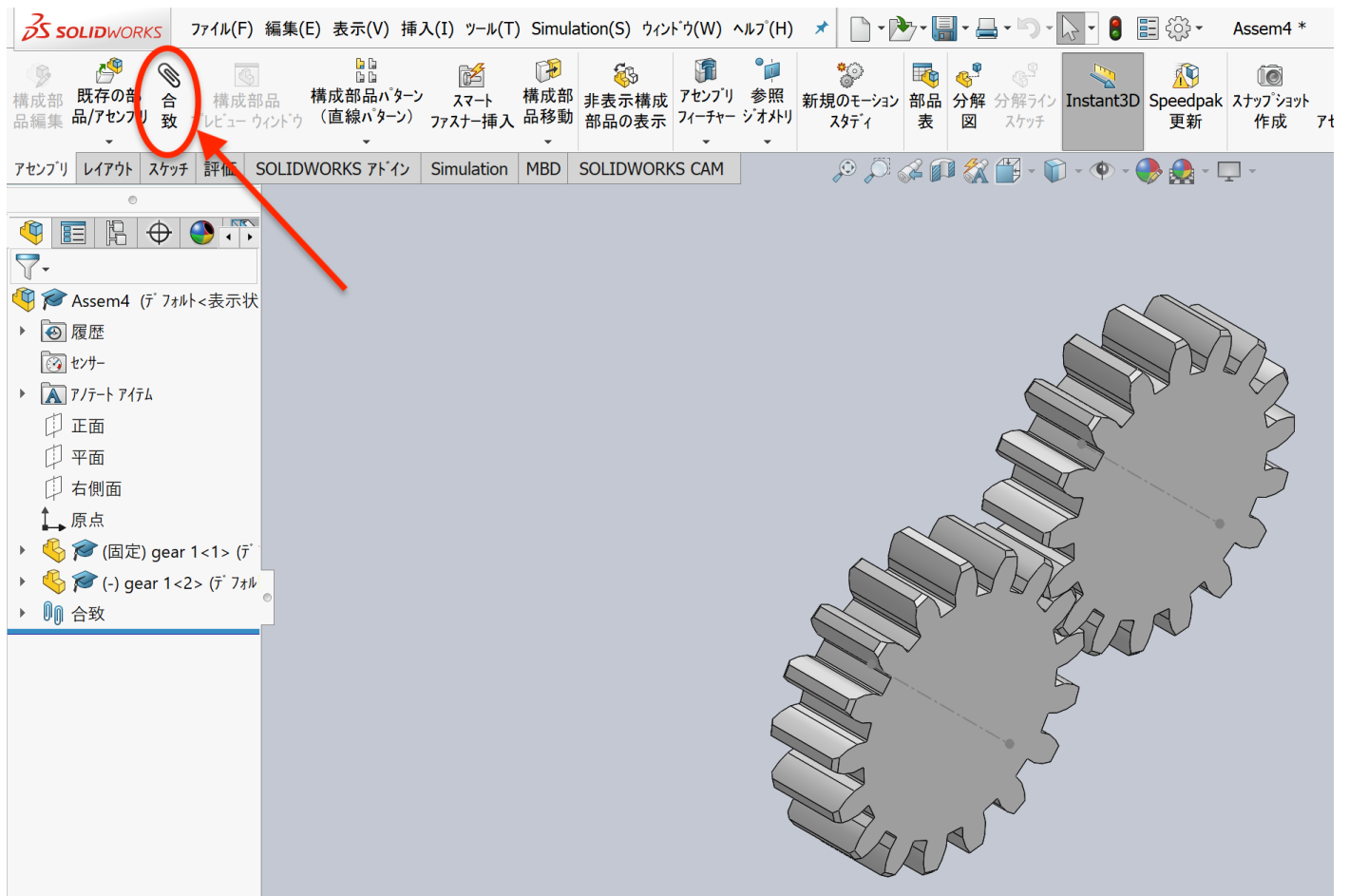


⑨チェック  をクリックします。

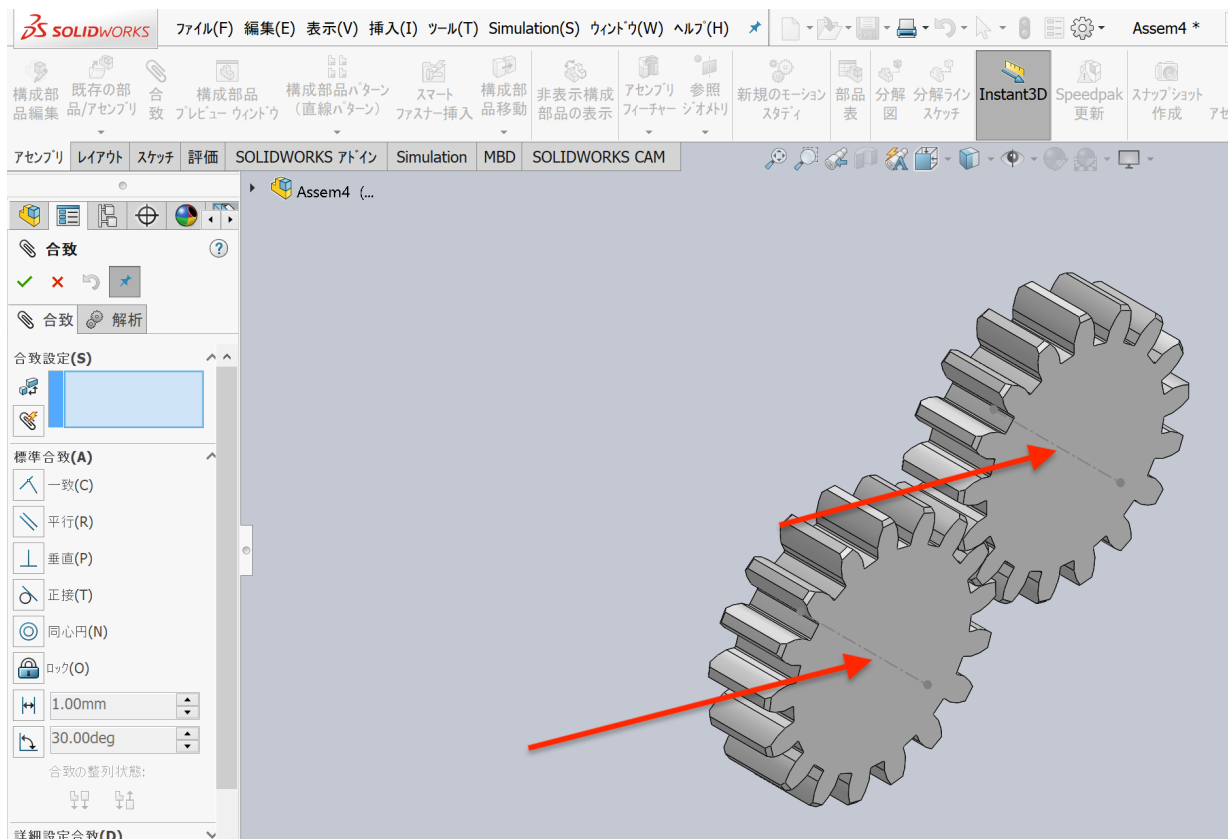
⑩噛み合わせ部分が重なってしまう場合があるので手で重ならないようにずらします。



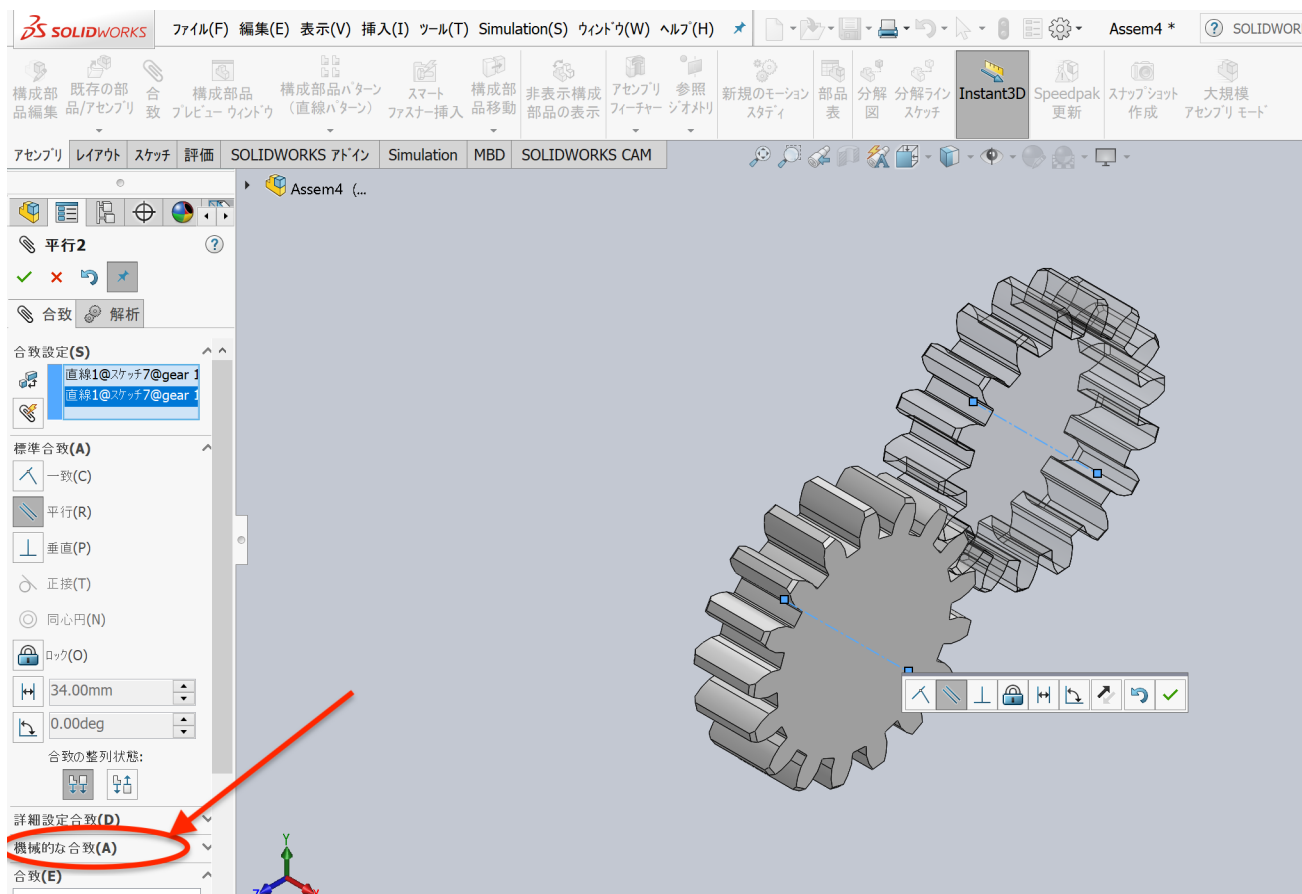
11.Command Manager の《合致》をクリックしてください。



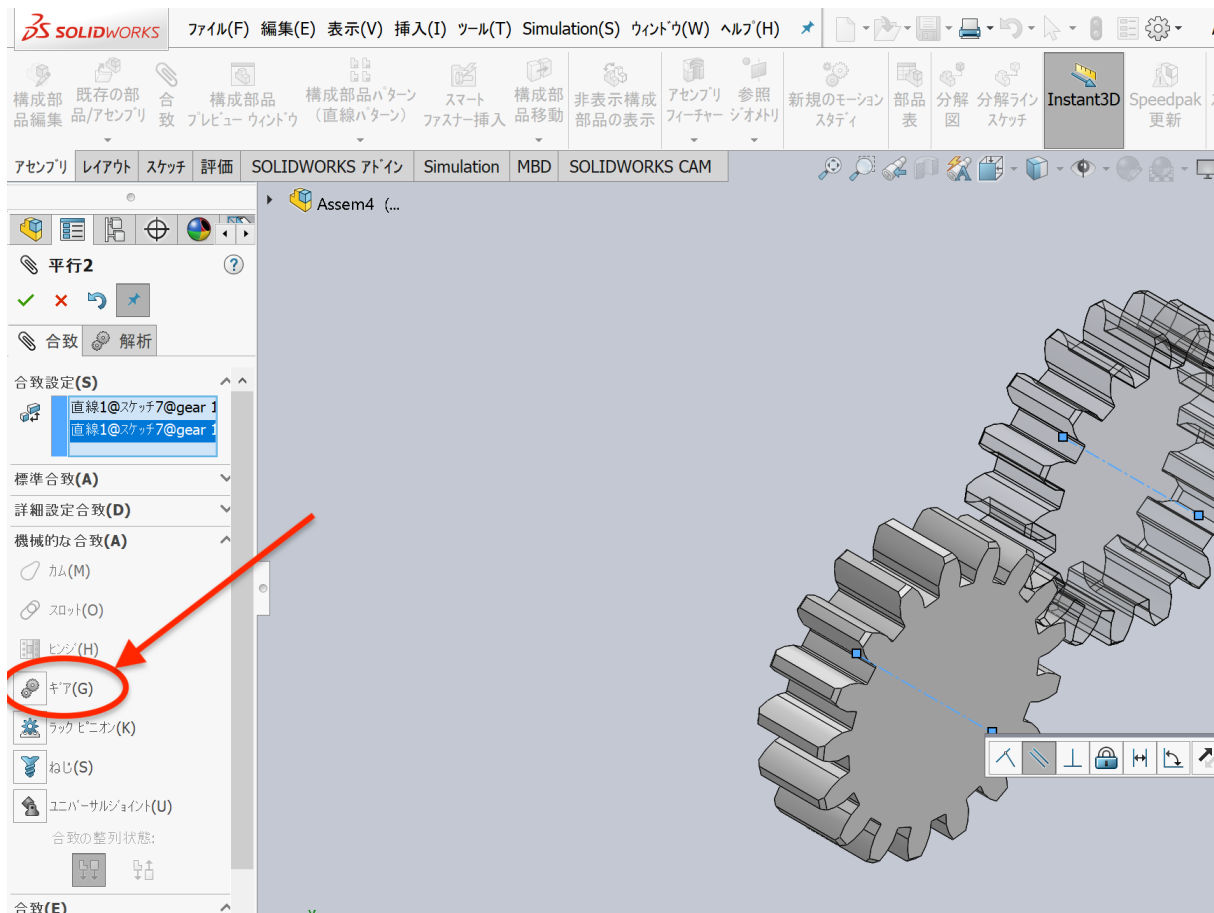
12.歯車の《軸》を2つクリックしてください。



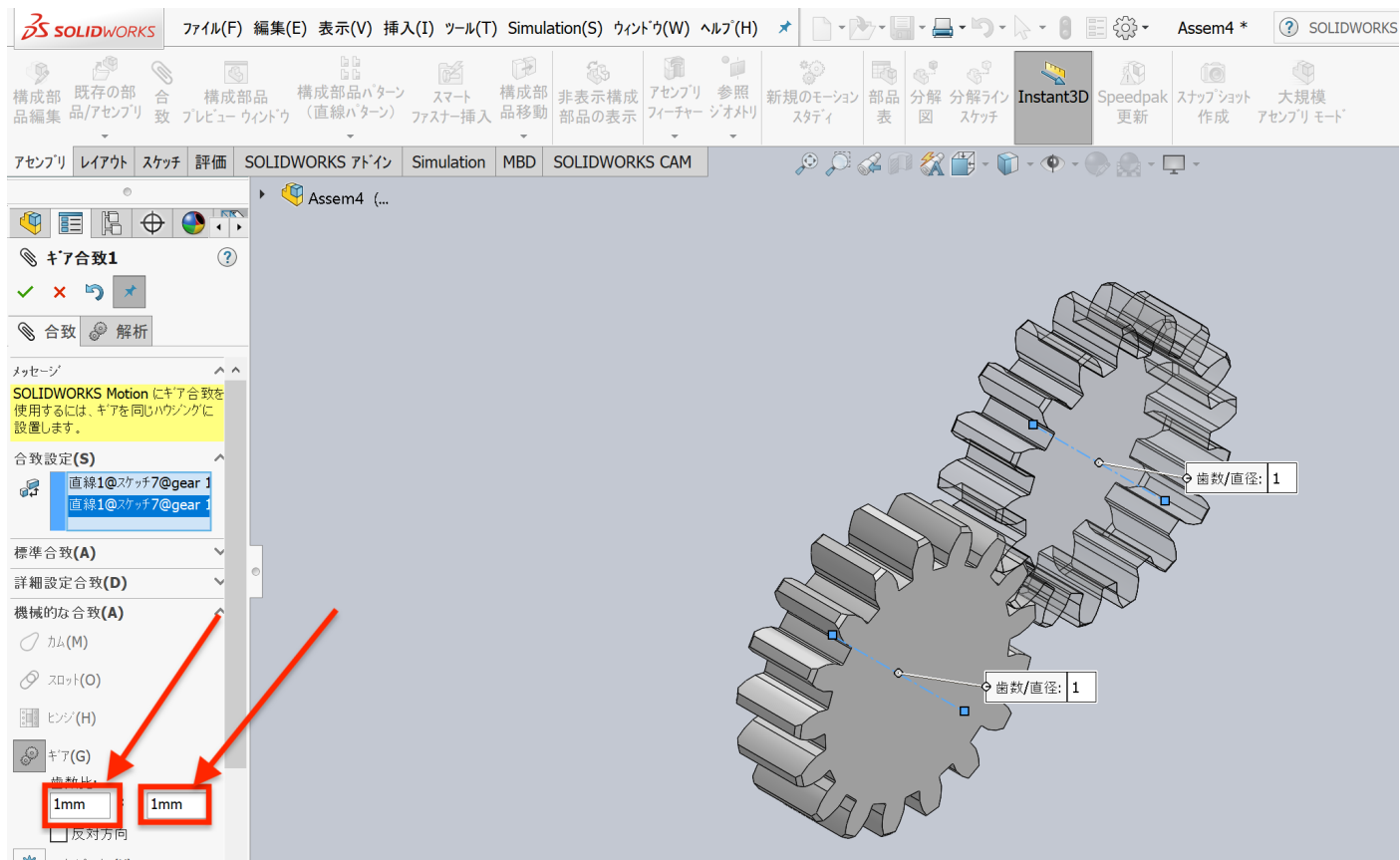
13. 《機械的な合致》をクリックしてください。



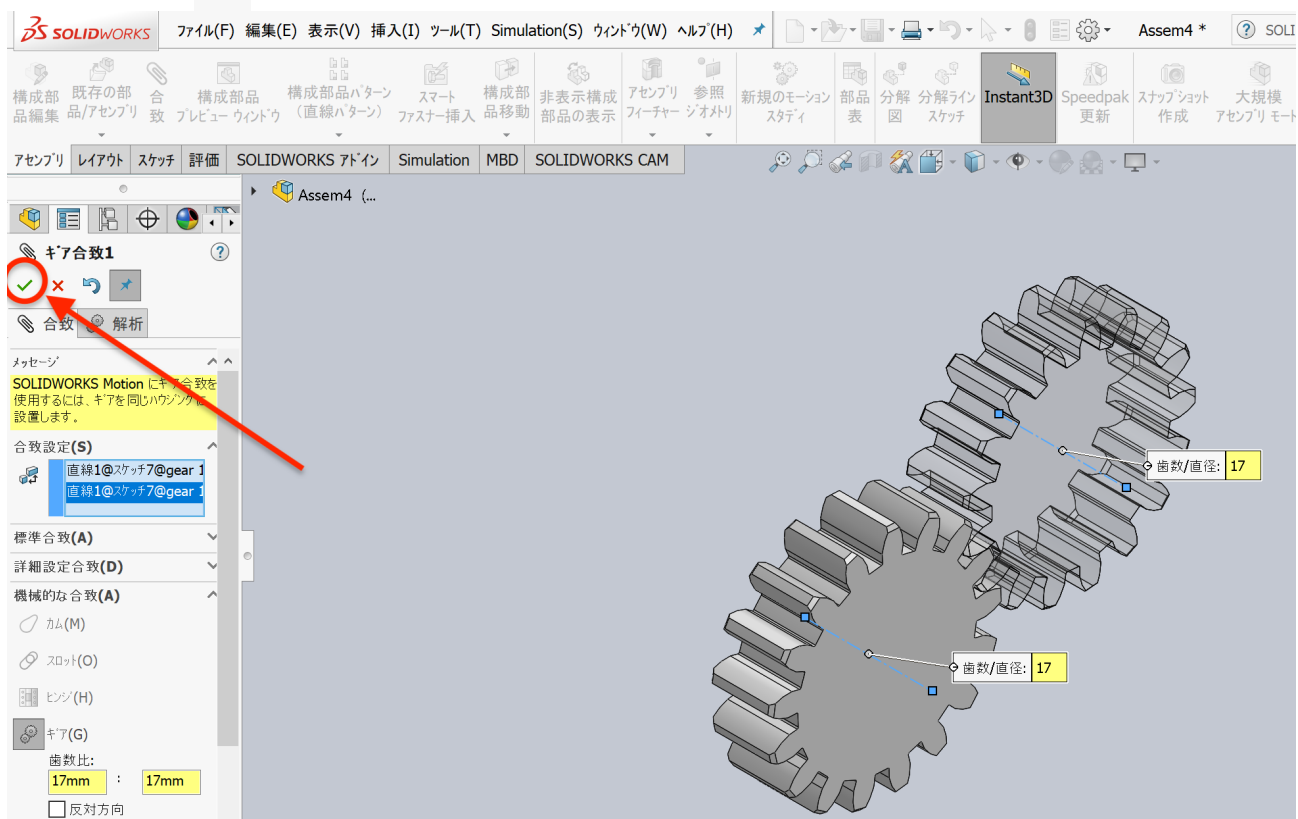
14. 《ギア》をクリックしてください。



15. 《歯数比》の欄に《歯数》を記入してください。



16. チェック ☒ をクリックします。



17. 終了